



# 霊峰木曾おんたけロードタイムトライアル+ヒルクライム

コミュニケ9(総務系No.2)- 2020.10.29.

学生委員 古田 雅拓

本日、いくつかのチームから質問のあった内容について、先日のチーム代表者会議の内容に補足し、回答する。

## 1. スタート地点について

- スタート地点には、自動車を止めおくスペースが限られている。スタート前の一時的な駐車は可能だが、レース中、フィニッシュまでの間、スタート地点に自動車を駐車し続けることは控えていただき、チームスタッフなどが規制解除車の後方からフィニッシュ地点へ移動すること。

## 2. フィニッシュ地点について

- フィニッシュ地点には、十分な台数の駐車場がある。スキー場のレストラン・温泉が営業しているので利用されたい。

## 3. 集団降坂について

- 集団降坂には、マイクロバス2台、2tトラック1台、ハイエース1台を主催者で用意し40名程度(自転車込み)を輸送できる体制がある。しかし、あくまで選手のためのチームをフォローするものである。スタッフのいるチームはチームの車両で降坂していただきたい。主催者の用意した車両がいっぱいになってしまった場合、乗車できなかった選手は自ら降坂してもらおう。その際、MOTOが先導するので、その指示に従うこと。
- 集合は、10時にフィニッシュ地点である。積み込みを希望する選手はそれより前の時間に集まること。
- くれぐれも交通規制のかかっている時間帯は単独での降坂をしないこと。

## 4. スタート順について

- すでに発表されているコミュニケの通りに整列する。現場のアナウンスの指示に従うこと。



木曾おんたけ観光局  
KISO ONTAKE TOURISM OFFICE

**IRC**TIRE  
Inoue Rubber Co.,Ltd.

**nichiniao**